白亜の学舎

令和７年１０月１６日発行
山田中学校通信１０月号
文責　　校長 坂田　続穂

努力は足し算、協力はかけ算

今年は、１０月２４日（金）に文化合唱発表会があります。１日を通して校舎のあちらこちらから歌声が聞こえてくるのは「学校ならでは」であり、とても気持ちのよいものです。

合唱は、協力して一つの目標を達成する経験を通じて、協調性やコミュニケーション能力を育むことが主な目的とされます。また、音楽的な技術の向上、表現力の獲得、仲間との強い絆を築くこと、達成感を得ることも重要な目的です。練習や準備の過程で、仲間と協力し、時には意見をぶつけ合うことで強い連帯感が生まれます。得手、不得手はあると思いますが、異なる性格や声を持つ生徒が「気持ちを一つにする」経験を通じて、他にはない特別な結びつきが生まれクラスが一体となる大きな機会です。「努力は足し算、協力はかけ算」の言葉どおり、個々の努力をかけ合わせることで、より大きな力が生まれます。感動したり、相手を思いやったり、仲間を敬う豊かな心を育む学校教育には欠かせないものであると信じて止みません。 聴く人の心に届く合唱にするためには、リズム、メロディーを合わせるだけではなく、考え方や価値観の異なる仲間たちと合唱を通じて「心」を共鳴させること。人の心を動かすことのできる合唱、 心に響く、魂が震える合唱を本当に、本当に楽しみにしています。

今月の君たちに贈る言葉

これまで石塲前校長先生の意志を受け継ぎ４月から様々な言葉を贈ってきましたが、キミオクの掲示を昇降口ではなく２階廊下に移しています。昇降口には毎月の生徒会の取組を貼っています。生徒会の各専門委員会が専門委員長を中心に、現状から主体的に自分たちで考えた活動目標。全校生徒で取組み、さらによい山田中学校を作っていってほしいと思います。さて、今月のキミオクは「実るほど首を垂れる稲穂かな」です。個人的ですが私の座右の銘の一つでもあります。稲が成長すると実を付け、その重みで実（頭）の部分が垂れ下がってくることから、立派に成長した人間、つまり人格者ほど頭の低い謙虚な姿勢であるという事を指すことわざです。

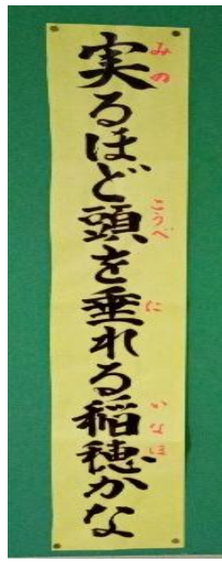
１年生宿泊研修

国立夜須高原青少年自然の家に宿泊し、１日目はウォークラリー、２日目は野外炊飯でピザ作りに挑戦しました。天候にも恵まれ、楽しく有意義な宿泊研修となりました。

中体連新人大会・中文連文化祭

嘉飯地区新人体育大会・筑豊地区総合文化祭が開催されています。１・２年生にとっては、夏休みから練習してきた成果を発揮する大会です。出場生徒にはベストを尽くして頑張ってもらいたいと思います。すでに行われた種目と、今後の試合日程等をお知らせします。

【サッカー】１０月１１日（土）（伊岐須小学校）予選惜敗
【バレー男子】順位決定リーグ１１月１日（土）（幸袋一貫校体育館）
順位決定リーグ１１月２日（日）（幸袋一貫校体育館）
【バレー女子】予選リーグ１１月１日（土）（飯塚二中体育館）
決勝トーナメント１１月２日（日）（飯塚鎮西中体育館）
【バスケット女子】１０月１１日（土）（穂波東中体育館）予選リーグ惜敗
【バスケット男子】１０月１２日（日）（穂波東中体育館）予選リーグ惜敗
【吹奏楽部】総合文化祭１０月１１日（土）（イイヅカコスモスコモン）

山田中文化合唱発表会１０月２４日【金】

開会式	９：２０	展示見学	１０：４５
１年合唱	９：３５	おたのしみ	１１：３０
２年合唱	９：５０	閉会式	１２：００
３年合唱	１０：２０		（予定）